

# 第1学年 1学期期末テスト出題範囲

豊橋市立豊城中学校 令和8年6月4日(木)配付

6月17日(水)				
時限	教科	学習のポイント	出題範囲・持ち物	提出物と提出日
1限	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「声を届ける」は読み方や伝え方などについても理解しておきましょう。</li> <li>○「はじまりの風」については、登場人物の心情をとらえ、心情を表す描写について着目して考えましょう。風の描写にも着目しましょう。</li> <li>○「ダイコンは大きな根?」「ちょっと立ち止まって」は文章構成や表現の工夫もとらえておきましょう。</li> <li>○「漢字の組み立てと部首」は漢字の組み立てや漢字の部分、部首、漢和辞典の引き方について理解をしておきましょう。</li> <li>○図書室の使い方のきまりや本の分類(10区分)、ラベルについて理解しておきましょう。</li> <li>○『ことばのきまり』は、何度も練習し、過去のテストで出題された問題も確認しておきましょう。</li> <li>○漢字は何度も練習し、読んだり書いたりできるようにしておきましょう。</li> <li>○答え方の約束を確認しながら、問題に取り組みましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書 p.16~19 p.22~29 p.38~51</li> <li>○ワーク p.10~16 p.18~35</li> <li>○たび漢字 p.4~19</li> <li>○单元テスト 1 2</li> <li>※教科書の該当範囲の問題をすべて含みます。</li> <li>○図書館リインテーションのプリント</li> </ul>	<p>たび漢字 6月11日(木)</p> <p>ワーク 6月17日(水)</p>
2限	社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○六大陸 三大洋の名称と位置</li> <li>○国名や国旗、国境の成り立ち</li> <li>○地球上の位置を表す言葉やたいせき点の求め方</li> <li>○さまざまな世界地図の読み取り方や特徴</li> <li>○世界の国と日本の位置の比較</li> <li>○時差の求め方</li> <li>○日本の領域の範囲</li> <li>○領土をめぐる問題</li> <li>○都道府県と県庁所在地</li> <li>○各気候帯の衣食住の生活のちがい</li> <li>○各気候帯にかかわる用語</li> <li>○雨温図の読み取り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書 地理 P8~P51</li> <li>○ワーク 地理 P4~P51</li> </ul>	なし
3限	英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の名前や好きなものなどを伝えることができる</li> <li>○好きなことなどをたずねたり、答えたりする</li> <li>○相手についてたずねたり、答えたりする</li> <li>○身近な人やものについて紹介する</li> <li>○できることをたずねたり、伝えたりする</li> <li>○身近なものについて伝えたり、たずねたりする</li> <li>○知らないものや人についてたずねる</li> <li>○いつ、何を、どのようにするのかをたずねたり、答えたりする</li> <li>○場所をたずねたり、つたえたりする</li> <li>※上記内容のリスニングテストあり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書 p.6~41</li> <li>○ワーク p.4~41</li> <li>○单元テスト Unit 1、2</li> <li>○Can-Do 場破り Unit 1~3</li> </ul>	<p>コソコソノート 未提出分 (未提出者のみ) 6月17日3時間 目開始まで</p>

## 6月18日（木）

時限	教科	学習のポイント	出題範囲・持ち物	提出物と提出日
1 限	理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○植物・動物の分類について、それぞれの名称や特徴、どのような基準で分けられているのかなどを確認しておこう。</li> <li>○それぞれの分類にどのような生物があてはまったか、具体例を覚えておこう。</li> <li>○観察器具の使い方を確認しておこう。</li> <li>○重要語句はしっかりと覚えよう。漢字指定の問題もあるので、漢字で書けるようにしておこう。</li> <li>○光は反射までがテスト範囲です。授業でやったことやワークを活用して、重要語句や作図ができるようになっておこう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書 p.13~68 p.141~147</li> <li>○理科の完全学習 p.2~21 p.60~63</li> <li>○単元テスト 教科書の該当範囲</li> <li>○カラープリント ①~④</li> <li>○便覧 教科書の該当範囲</li> </ul>	なし
2 限	数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>○正の数・負の数の四則や指数の計算を、速く正確にできるように、ワークやプリントで問題演習に取り組もう。</li> <li>○数の大小の比較や、絶対値の意味、自然数や整数とはどんな数か確認しておこう。</li> <li>○数友Cチャレンジなどの応用問題も出題するので、基本をマスターした人は挑戦してみよう。</li> <li>○問題演習は、教科書 p.54~p.57 がオススメです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書 p.12~p.45</li> <li>○数学の友 p.6~p.23</li> <li>○小テスト①②</li> </ul>	なし

各教科のテスト範囲や学習のポイントを確認して、計画的に学習に取り組みましょう。

余裕をもって取り組むことが大切です。

※一問一問に丁寧に向き合って、1学期のまとめになるようにしましょう。